

びぶいお定期便

恵那市中央図書館では、毎年恒例の天の川イベントを7月から8月にかけて開催いたします。古本リサイクル市や、前回ご好評をいただいた、エナブックスカフェなどが開かれます。恵那農業高校の生徒さんによる、おから講座も目玉のひとつです。もちろん、読書感想文の本選びの相談などもお受けしますので、皆さんのお越しをお待ちしております。

恵那市中央図書館 ジュニアコーナー 6月の新着本紹介

書名	著者名	出版者	請求記号
ネットの高校、はじめました。	崎谷実穂/著	KADOKAWA	376.4/4/
現役東大生が伝えたいやっではいけない勉強法	綱島将人/著	学研プラス	376.8/ツ/
保健師・養護教諭になるには	山崎京子/監修	ペリかん社	498.1/ハ/
日本一小さな農業高校の学校づくり	品田茂/著	岩波書店	526.3/シ/

今月のおすすめ びぶいお本

『青の王』 廣嶋玲子/著 913.6/ヒ
東京創元社 ジュニアコーナー

舞台は砂漠に咲く奇跡の都ナルマーン。神に選ばれ、魔族を操る力を授けられた王が統治していた。そんなナルマーンに住む孤児のハルーンが出会ったのは、不思議な塔に閉じ込められたひとりの少女だった。少女を助けて塔を脱出したハルーンは魔族、そしてナルマーン軍に追われることになり……。
有名な千夜一夜物語にも似た世界観の冒険ファンタジーです。ストーリーもテンポよく進み、主人公二人の驚くべき秘密が明らかにされていきます。普段ファンタジーを読まない人も、夏休みの間に挑戦してみたいはいかがでしょうか。

今月のイチオシ!

恵那高等学校

恵那高校で8月26～28日に行われる学校祭「城陵祭」の今年度のテーマが決定しました。第70回となる今年のテーマは「Nature」です。城陵祭は「文化の部」「体育の部」の2つに分かれており、3日間のうち最初の2日間は「文化の部」、残りの1日が「体育の部」です。

文化の部では1年生が「展示」、2年生が「演示（ダンスパフォーマンスなど）」、3年生が「演劇」と分け、それぞれが工夫を凝らしたものを創りあげます。体育の部では各軍が応援や競技などで白熱した戦いを繰り広げます。

また、PTA主催のバザーや私たち図書委員会の古本市もあります。一般の方も来校いただけますので、ぜひ遊びに来てください。



恵那農業高等学校

恵那中央図書館の「天の川イベント」が、今年は7月8日から始まります。今年も恵那農高は「チャリティ古本リサイクル市」のお手伝いに出かけます。毎年たくさんのお客さんが見えますが、皆さんもぜひお越しください。掘り出しものがあるかもしれませんよ。

オススメの一冊
完訳 グリム童話 グリム兄弟編

皆さんも子供のころ一度は耳にしたことがあるかと思いますが、この「グリム童話」には、たくさんの童話が収められています。みな短いお話しなので、少しの時間があれば、読めてしまえます。あまり広く知られていないお話の中にも、「ネコとネズミの仲」、「ペテン師と大先生」、「キツネのおくさま」などとても面白いものもあります。知っていると思っていたお話が、読み直してみると少し違っていたりして面白いです。是非一度読み直してみたらどうでしょうか。

3年 園芸デザイン科 林文美

恵那特別支援学校

6月3日（土）、小・中学部運動会を当校体育館で開催しました。本番までの約一か月間、児童生徒は各競技の練習や準備等の学習を一生懸命行ってきました。今回の運動会のテーマは『協力』でした。小学部は仲間と協力してカレーやケーキづくりをテーマとした競技や、忍者修行をテーマにした競技等に出場しました。中学部では大型の赤白のオセロを題材に、タイムトライアルや制限時間内にオセロをたくさんめくる競技等、様々な種目に出場しました。小・中学部合同の魚釣りゲームでは、みんなたくさんの魚を釣りました。小・中学部リレーでは、児童生徒のカー杯の走りに、最後まで目が離せない素晴らしいものでした。児童生徒たちが協力する姿や輝く姿をたくさん見せてくれました。団席では、赤団白団ともに頑張っている仲間を大きな声で応援する姿がたくさん見られました。応援合戦では、練習の成果を発揮し応援団と団席が一つになった応援がとても感動的でした。勝ち負けはつきましたが、負けたこともしっかりと向き合う児童生徒たちの姿もあり、とても心温まる運動会になりました。

リレーでは力いっぱい走り抜けました。赤団は気持ちがかもった『勝』の字を、白団は運動会のテーマであった『協力』を掲げて応援をしました。

〈中学部リレー〉

〈赤・白応援合戦〉

